

八王子市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和3年度（2021年度）の実績評価

1 新型コロナウイルス感染症の影響

令和元年度（2019年度）末から流行している新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）は、一時感染者数が減ったものの、現在も依然として収束の見通しが立っていない状況にある。そのため、今回分析・評価（以下「評価等」という。）を行う令和3年度（2021年度）の実績値についても令和2年度（2020年度）の実績値同様、コロナの影響を強く受けたものとなった。

<参考> 令和3年度 緊急事態措置等及びまん延防止等重点措置の期間（東京都）

- ・ 4月12日～4月24日（まん延防止等重点措置）
- ・ 4月25日～6月20日（緊急事態措置等）
- ・ 6月21日～7月11日（まん延防止等重点措置）
- ・ 7月12日～9月30日（緊急事態措置等）
- ・ 1月21日～3月21日（まん延防止等重点措置）

2 評価等について

(1) 数値目標

数値目標については、10項目中5項目が目標値達成に向けて順調に推移しており、進捗が遅れている項目についても、1項目を除いてコロナの影響を受けているものであると考えられ、新たな日常の定着やコロナの収束等により今後の改善が期待される。

(2) 重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）については、41項目中23項目が順調に推移している。遅れている18項目のうち17項目については、コロナによる事業中止等の影響が反映されたものであり、依然としてコロナの影響を強く受けていることが分かる。しかし、令和2年度におけるコロナの状況を踏まえ、オンラインの活用など、事業実施方法を見直したこと等により、昨年度と比較して進捗が遅れているKPIの数は、若干ではあるものの改善が見られた。

<参考> 「進捗が遅れているもの」としたKPIの数

- ・ 令和元年度 13項目
- ・ 令和2年度 20項目
- ・ 令和3年度 18項目（コロナの影響を受けている項目：17項目）

(3) 全体に対する評価等

前回評価時と同様、令和3年度においても引き続きコロナの影響が強く見られ、目標値達成に向けて進捗の遅れが目立つ結果となった。しかし、令和2年度の状況を踏まえ、コロナに対応した事業展開を図ったこと等により、コロナ流行前の水準までとはいかないものの、目標値達成に向け一定程度前進することができた。

今回、進捗が遅れているとした項目の多くがコロナの影響を受けているものであるため、コロナの収束等によって一定程度改善が期待されるとともに、引き続き、社会状況の変化を的確に捉えた柔軟な施策展開を積極的に図ることにより、総合戦略を推進していく必要がある。

3 今後の評価等について

評価等は、コロナ流行前の状況を基に設定した数値目標及びKPIに対し実施しており、コロナ禍という特殊な状況下において、既存の目標値や指標が現在の社会情勢等に対して真に適合しているかという点については、検討の余地が生じている。

今後、「八王子市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が、現在策定中の「八王子未来デザイン2040」と一体となるにあたり、各目標値や指標については、こうした状況の変化等を踏まえ、適切に設定していく必要があると考えている。

達成状況一覧

政策軸	項目	項目数	内訳		
			順調に推移しているもの （「◎」「○」）	遅れているもの （「△」）	遅れているものの内、コロナの影響を受けているもの
①ひとづくり	数値目標	3	1	2	2
	KPI	15	11	4	4
②しごとづくり	数値目標	2	1	1	0
	KPI	7	5	2	1
③まちづくり	数値目標	2	2	0	0
	KPI	12	3	9	9
④本市の魅力の発信	数値目標	3	1	2	2
	KPI	7	4	3	3
合計	数値目標	10	5	5	4
	KPI	41	23	18	17

※1 KPI の項目数については、各政策軸間の再掲を含む。

※2 令和2年（2020年）3月改定時に参考指標とした指標は除く。

※3 「目標値の60%以上」と「基準値」のうち、高い方を上回る場合「○」とする。